

産業廃棄物処理施設維持管理記録

2018年 6月度

(対象期間 2018年6月1日 ~ 2018年6月30日)

バイオマス焼却設備(利根川事業所)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	2,821.9
廃プラスチック類	3.1
紙くず	6.5
木くず	9.0
廃油	0.6
合計	2,841.0

②. ばいじんの除去を行った年月日

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突	
(2)排ガスを採取した年月日	2018年5月16日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2018年6月19日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.01 (m ³ /h)	39.5 大防法
ばいじん	0.002 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	4 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	140 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0.0000006 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

バイオマス焼却発電施設(八潮工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	3,423.4
廃プラスチック類	7.4
紙くず	6.3
木くず	12.6
廃油	
合計	3,449.7

②. ばいじんの除去を行った年月日

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突	
(2)排ガスを採取した年月日	2017年10月30日 2018年5月30日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2017年12月8日 2018年6月8日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.031 (m ³ /h)	4.8 大防法
ばいじん	0.001 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	1 (mg/m ³) ^{※1}	200 条例
窒素酸化物	95 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	180 条例
ダイオキシン類	0.00012 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

産業廃棄物焼却設備(尼崎工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	1,233.0
廃プラスチック類	156.1
紙くず	
木くず	
廃油	
合計	1,389.1

②. ばいじんの除去を行った年月日

2018年5月2日	

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	排気筒	
(2)排ガスを採取した年月日	2017年8月29日 2018年5月10日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2017年9月25日 2018年5月22日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.0145未満 (m ³ /h)	1.39 大防法
ばいじん	0.0065 (g/m ³) ^{※1}	0.15 大防法
塩化水素	3.2未満 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	110 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0.059 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	5 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量